

地域再生計画

1 地域再生計画の名称

第3期豊橋市まち・ひと・しごと創生推進計画

2 地域再生計画の作成主体の名称

愛知県豊橋市

3 地域再生計画の区域

愛知県豊橋市の全域

4 地域再生計画の目標

本市の人口は2020年（令和2年）の国勢調査結果によると371,920人となり、2015年（平成27年）の国勢調査結果374,765人より2,800人程度減少しました。本市の自然動態や社会動態といった人口変動の状況を踏まえ、2020年（令和2年）の国勢調査結果を基に2025年（令和7年）以降の将来人口を推計したところ、2030年（令和12年）には348,000人まで減少することが見込まれています。

未婚化や晩婚化などに起因する出生数の低迷や、大都市圏への若い世代の流出が見られる昨今の情勢からも、このままでは、人口の減少は長期化し、2050年（令和32年）には300,000人を下回る291,000人まで減少するものと考えられます。

このような状況の中、本市では、2021（令和3）年度に策定した第2期豊橋市まち・ひと・しごと創生総合戦略で4つの個別戦略を掲げ、人口減少対策のさまざまな取り組みを推進してきました。子育てや仕事の分野などで一定の成果を得られた一方で、市全体で見たときに人口減少に歯止めをかけるには至っておらず、依然として厳しい状況にあります。また、生産年齢人口が減少する中で、それを前提とした担い手の確保・育成、人々の生活に必要な社会インフラやサービスの維持・確保、さらには労働生産性の向上に向けた戦略的な取り組みが必要となります。

未来を見据え、急速な人口減少に真正面から向き合い、そして適応していくため、これまで進めてきた人口減少を緩和する施策を継続しつつ、人口規模に見合ったまとまりのあるまちづくりを進める適応策に軸足を置きながら、市民一人ひとりが暮

らしやすさを感じられるよう施策を実施します。施策の実施に当たっては、次の項目を本計画期間における基本目標として掲げ、目標の達成を図ります。

- ・基本目標 1 安心に包まれた子育て・教育環境づくり
- ・基本目標 2 希望に満ちた仕事づくり
- ・基本目標 3 定住につながるまちの魅力づくり
- ・基本目標 4 暮らしを支える都市空間づくり

【数値目標】

5-2の ①に掲げる事業	K P I	現状値 (計画開始時点)	目標値 (2030年度)	達成に寄与する 地方版総合戦略 の基本目標
ア	子育て環境がしっかりしていると回答した人の割合	28.2%	40.0%	基本目標 1
	子ども・若者が心豊かに成長できる環境があると感じる市民の割合	-	80.0%	
イ	新規創業者数 (2026年度以降累計)	-	1,850人	基本目標 2
	ワークライフバランスが実現できていると感じる市民の割合	-	70.0%	
ウ	本市に愛着を感じる市民の割合	76.9%	83.0%	基本目標 3
	本市が住みたい・また戻ってきたいまちであると 感じる市民の割合	-	100%	
エ	居住誘導区域内人口の割合	70.2%	71.6%	基本目標 4
	公共交通を利用しやすいと感じる市民の割合	42.2%	50.0%	

5 地域再生を図るために行う事業

5-1 全体の概要

5-2のとおり。

5-2 第5章の特別の措置を適用して行う事業

○ まち・ひと・しごと創生寄附活用事業に関連する寄附を行った法人に対する
特例（内閣府）：【A2007】

① 事業の名称

第3期豊橋市まち・ひと・しごと創生推進事業

ア 安心に包まれた子育て・教育環境づくり事業

イ 希望に満ちた仕事づくり事業

ウ 定住につながるまちの魅力づくり事業

エ 暮らしを支える都市空間づくり事業

② 事業の内容

ア 安心に包まれた子育て・教育環境づくり事業

安心して子育てができ、すべての子ども・若者が心豊かに成長できるよう、社会全体で支える環境を整える。

【具体的な事業】

- ・子ども・若者の成長を支える環境づくり
- ・未来を創る教育の推進
- ・妊娠、出産、子育てへの包括的支援
- ・地域で子育てを応援する環境づくり 等

イ 希望に満ちた仕事づくり事業

魅力的な仕事の創出と多様な人々のワークライフバランスを実現し地域経済の成長を促進することで、豊かに暮らせるまちを目指す。

【具体的な事業】

- ・産業インフラの整備
- ・経営基盤の強化と新たな地域産業の創出
- ・多様な働き方の推進と人材確保・育成 等

ウ 定住につながるまちの魅力づくり事業

まちへの誇りと愛着を高めるとともに、地域の魅力を磨き上げ、戦略的に発信することで本市に住み続ける人や関わる人が増える好循環を生み出す。

【具体的な事業】

- ・ 定住の推進
- ・ 多様な活動の拠点を生かしたまちの活力創出
- ・ 地域資源の磨き上げと情報発信 等

エ 暮らしを支える都市空間づくり事業

強靱な社会基盤の整備とともに、持続可能でまとまりのある環境に配慮した住みよいまちの形成。

【具体的な事業】

- ・ 安全で安心できる暮らしやすいまちの強靱化
- ・ 便利で快適な住みよいまちの形成
- ・ 環境に配慮した社会づくり 等

※なお、詳細は第3期豊橋市まち・ひと・しごと創生総合戦略のとおり

③ 事業の実施状況に関する客観的な指標（重要業績評価指標（KPI））

4の【数値目標】に同じ。

④ 寄附の金額の目安

38,500,000千円（令和8年度～令和12年度累計）

⑤ 事業の評価の方法（PDCAサイクル）

産業界、行政機関、大学等により組織される「豊橋市まちづくり市民会議」において、毎年7月頃に事業の検証を行い、意見を取り入れながら事業を実施していく。議会への報告後、速やかにHPなどで公表する。

⑥ 事業実施期間

令和8年4月1日から令和13年3月31日まで

6 計画期間

令和8年4月1日から令和13年3月31日まで